

令和元年度 維持管理状況(6月1日～30日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名等	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O2 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去
	t/日			t	℃	℃	ppm	
有明	400	1号炉	可 燃 ご み	276.90	992～1,074	169～171	11～27	ボイラ設備の除じんはボイラストロブワ又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。
		2号炉		定期点検補修				
千歳	600	1号炉		6,892.14	924～1,169	172～179	3～17	
江戸川	600	1号炉		定期点検補修				
		2号炉		6,785.47	885～971	170～171	0～15	
墨田	600	1号炉		12,674.03	1,003～1,152	164～165	0	
北	600	1号炉		9,140.29	982～1,321	166～172	1～43	
新江東	1,800	1号炉		15,187.98	922～1,146	167～173	0～6	
		2号炉		15,909.06	915～1,159	168～173	0～13	
		3号炉		15,597.11	908～1,152	166～172	0～4	
港	900	1号炉		6,211.95	1,021～1,224	167～169	0～41	
		2号炉		8,600.28	931～1,161	169～175	1～23	
		3号炉		1,578.35	1,055～1,204	166～167	0～17	
豊島	400	1号炉		3,812.07	862～924	156～158	1～49	
		2号炉		定期点検補修				
渋谷	200	1号炉		5,123.79	924～1,037	143～157	0～52	
中央	600	1号炉		6,929.62	946～1,062	148～152	0～37	
		2号炉		定期点検補修				
板橋	600	1号炉		7,103.99	886～1,236	161～166	0～1	
		2号炉		5,431.40	898～1,204	148～163	1～17	
多摩川	300	1号炉		3,281.05	662 ^{*①} ～1,056	154～157	1～861 ^{*①}	
		2号炉		定期点検補修				
足立	700	1号炉		8,967.82	896～1,073	171～175	1～12	
		2号炉		9,177.17	899～1,052	171～173	1～26	
品川	600	1号炉	8,370.95	889～1,173	159～173	0～54		
		2号炉	8,365.01	929～1,168	158～170	0～19		
葛飾	500	1号炉	2,853.41	878～1,108	158～161	4～96		
		2号炉	定期点検補修					
世田谷	300	1号炉	4,157.16	915～1,018	168～189	0～85		
		2号炉	4,347.62	920～1,014	168～191	0～55		
大田	600	1号炉	8,837.94	845～1,066	151～165	3～38		
		2号炉	8,860.41	848～1,056	149～166	4～37		
練馬	500	1号炉	7,301.87	849～1,046	157～170	2～45		
		2号炉	7,245.55	880～1,029	157～170	2～97		
杉並	600	1号炉	8,767.67	875～985	154～164	0～43		
		2号炉	8,806.63	895～1,003	152～160	0～72		

注:大田清掃工場 第一工場、中防灰溶融施設、破碎ごみ処理施設は休止しています。

測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(*)

① 多摩川清掃工場 1号炉6月6日(木)5:00

燃焼室ガス温度が一時間平均値で662°Cを、また、排ガス中の一酸化炭素濃度が一時間平均値で861ppmを記録した。

ごみ質の変動により燃焼状態が悪化し、急激な二次燃焼室温度の低下と一酸化炭素濃度の上昇が発生した。

昇温バーナ及び着火バーナの運転、ごみの投入停止により、燃焼状態が改善した。

令和元年度 維持管理状況(6月1日～30日)＜工場設置計器の測定結果＞より